

表 5 三つの評価の比較

	診断的評価	形成的評価	総括的評価
評価の時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元始め, 学期及び学年始め</li> <li>・授業の進行中</li> </ul>	指導・学習活動の進行中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末, 学期の中間</li> <li>・学期末, 学年末</li> </ul>
評価の目的	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 適切な配置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の前提条件の確認</li> <li>・学力水準の確認</li> <li>・処遇に関する各種の適性の診断</li> </ul> </li> <li>2. 学習困難とその原因の診断</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の習得の有無・程度及び欠陥の発見</li> <li>・教師と生徒へのフィードバック</li> <li>・治療的指導の方針の樹立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導計画の反省と改善</li> <li>・生徒の成績決定と記録・通知・証明</li> </ul>
評価の用具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自作の予備テスト</li> <li>・標準学力検査</li> <li>・各種心理診断検査</li> <li>・観察・評定・面接</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口問口答, 観察・評定</li> <li>・簡単な教師自作テスト</li> <li>・アンサー・チェッカー等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師自作テスト</li> <li>・標準学力検査</li> </ul>
絶対評価 相対評価 の別	絶対評価または相対評価による	絶対評価中心	相対評価中心 絶対評価によることもある

(新教育評価法総説 橋本 重治著 明治図書)

24 評定について説明してください。

評定とは、例えば、生徒指導要録の5段階評定のように、抽象的な数個の数字や文字等で、一定の時期に、総括的に評価した結果を示したものをいいます。この意味で、評定は、評価の特殊なものであり、それは管理のための評価ということができます。